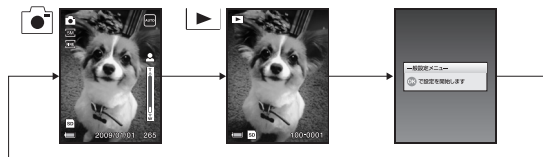
基本操作

撮影の前に

1. レンズキャップを外す

2. 撮影モードにする

⏻ボタンを押して、電源を入れます。
モード切替は、mode ⮌ボタンを使用します。
撮影モードにしてください。

「撮影モード→再生モード→一般設定モード」の順に切り替わります。

3. バッテリー残量の確認

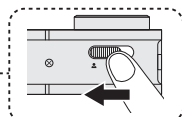
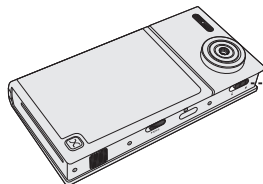
バッテリー残量を液晶モニターで確認します。

バッテリー残量

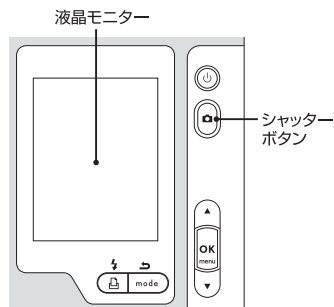
表示	表示意味
緑点灯	バッテリーの残量は充分にあります。
緑点灯	バッテリーの残量は約半分以下です。
赤点灯	バッテリーの残量が不足しています。できるだけ早く充電してください。
消灯	バッテリーの残量がありません。本機の電源をオフにし、バッテリーを充電してください。

4. フォーカスの確認

フォーカスを標準 👤 側に合わせてください。

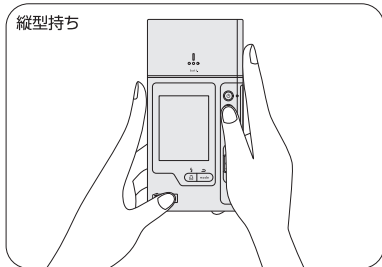
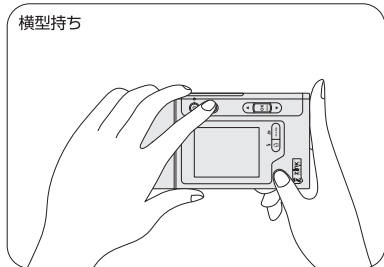
※詳しくはP21を参照ください。

撮影する

1.構図を決めます。

被写体の中心を液晶モニターの中心部に合わせ、構図を決めます。
このカメラは4倍のデジタルズームを装備しています。▲▼ボタンを押して、構図を調節します。
▲ :拡大　(1倍→2倍→3倍→4倍)
▼ :縮小　(4倍→3倍→2倍→1倍)

2.カメラを構える。

手振れを防ぐため、撮影するときは両手でしっかりと持ってください。
レンズやストロボに指がかかると暗い写真になることがあります。ご注意ください。
本機の撮影は基本的に縦に持ち、撮影します。横向きの写真撮影を行うには本体を横に向けて撮影を行います。

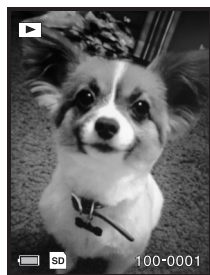
3.シャッターを押します。

📷 ボタンを押して撮影を行います。

画像再生

本機で撮影した画像や、別のカメラや携帯電話等で撮影しSD/SDHCメモリーカードに記録された画像を液晶モニターに表示し確認することができます。表示できる画像はJPEG画像※です。

※画像によっては表示できない物もあります。　※画像ファイルフォーマットはExif2.20、DCFに準拠しております。

※カメラ付き携帯電話や他のカメラで撮影した画像は、液晶モニターで表示するときに横に表示することがあります。プリントや編集時には補正をかけてプリントされます。

1. 1コマ再生する

mode ボタンを押して再生モードにします。
撮影または、保存された画像が表示されます。
▲▼ ボタンを押すと、画像が切り替わります。
▲ :前の画面に戻る
▼ :次の画面に進む

2. スライドショー再生

mode ボタンを押して再生モードにします。
OK menu ボタンで、再生メニューウインドウを開きます。
▲▼ ボタンでスライドショーを選択し、OK menu ボタンを押します。1枚ずつ自動的に再生してていきます。
解除するときは、OK menu ボタンを押すと解除できます。

※スライドショー再生中は、オートセーブと自動オフの機能は適用されません。

オートセーブ

1分間なにも操作をしないと液晶モニターが消えてバッテリーの消費を抑えます。
再び操作を行うときは▲▼ボタンを押してください。

※復帰するときに押したボタンは操作に反映されません。
※電源ボタンを押すと電源が切れます。

プリント・編集

撮影した画像や、SD/SDHCメモリーカードに記録された画像をプリント・編集することができます。

※詳しくはP29を参照ください。

1 2 3 4

5

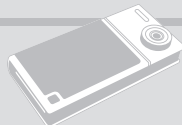
6

ノーマルの場合

1. mode ボタンを押して再生モードにします。
2. 撮影または、保存された画像が表示されます。
3. ▲▼ボタンを押すと切り替わります。プリント・編集したい画像を表示してください。
   ▲:前の画面に戻る　▼:次の画面に進む
4. プリントボタンを押してプリント・編集メニューを開きます。（再生メニューからも入れます。）
5. ▲▼ボタンでプリント・編集する種類を選択し、OK menu ボタンで決定します。
6. プレビューで確認後、▲▼ボタンでプリントか保存を選択し、OK menu ボタンで決定します。

プリント・編集タイプ	内容
ノーマル	フチ無しでプリントします。
マルチ	1枚の画像を1、2、4、8、16、32、64で分割してプリントします。
シャッフル1	内蔵メモリーもしくはSD/SDHCメモリーカードに保存された画像からランダムに抽出した12枚を同じ大きさで組み合わせ1枚のシートにプリントします。
シャッフル2	内蔵メモリーもしくはSD/SDHCメモリーカードに保存された画像からランダムに抽出した4枚を3種類の大きさで組み合わせ1枚のシートにプリントします。
エフェクト	6種類のエフェクトから選択して、画像を加工し保存します。
フレーム	5種類のフレームから選択して、画像に合成し保存します。
フチあり	フチにコメントを入れられるようなフチありのレイアウトでプリントします。 書類に貼り付けるためのレイアウトがS、M、L、XLのサイズで用意されています。

※プリント時に一部画像が切り取られます。

撮影

mode ⮌ ボタンを押して撮影モードにしてください。

拡大撮影（ズーム）

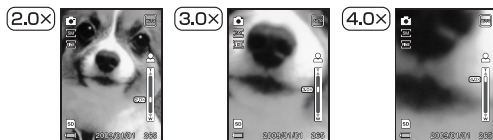
このカメラは4倍のデジタルズームを装備しています。拡大して撮影することができます。※

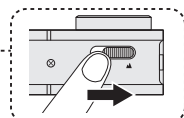
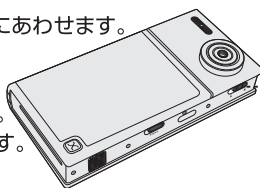
▲▼ボタンを押して、構図を調節します。

▲ :拡大（1倍→2倍→3倍→4倍）

▼ :縮小（4倍→3倍→2倍→1倍）

※画像を拡大すると画像が粗くなることがあります。

ズームバー

遠距離撮影

1. フォーカススイッチを ▲ マーク側にあわせます。
2. 構図を決めます。
3. 📷 ボタンを押します。
4. 画像データはメモリーに保存されます。
5. フォーカススイッチを標準に戻します。

フォーカススイッチ

フォーカススイッチの状態		
👤 標準	60cm～145cm	人物や近い距離の被写体を撮影する設定です。
▲ 風景	145cm～∞	風景や遠い距離の被写体を撮影する設定です。

メモリー容量と撮影可能枚数

撮影できる枚数は内蔵メモリーやSD/SDHCメモリーカードの容量と撮影時のサイズによってかわります。

メモリー容量	撮影できる静止画像数（枚）		
	5M (2,560×1,920Pixel)	3M (2,048×1,536Pixel)	VGA (640×480Pixel)
内蔵メモリー	4	6	29
SD/SDHCメモリー			
128MB	146	263	984
256MB	298	535	1,998
512MB	577	1,037	3,874
1GB	1,159	2,080	7,767
2GB	2,352	4,223	15,762
4GB	4,620	8,294	30,952

※数値は画質を「FINE」にしたときのおおよその目安です。

※撮影枚数は被写体の状況によって変化します。

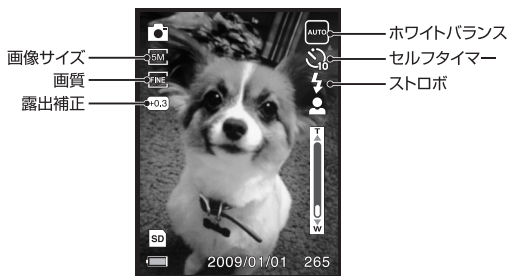
※内蔵メモリーの容量は、出荷時期により変わることがあります。表の数値は最小値を表示しています。

※SD/SDHCメモリーカードは付属されておりません。別途お買い求めください。

撮影

撮影モード

撮影モードでは、ホワイトバランス、画質の調整、露出補正、サイズの調整、セルフタイマー撮影、ストロボ撮影の設定をすることができます。

mode ボタンを押して撮影モードにしてください。

■ホワイトバランスの調整

太陽光や電球、蛍光灯などの光源に合わせてホワイトバランスを設定することにより、見た目に近い色で撮影できます。

1 撮影モード時に OK menu ボタンを押して撮影メニューウィンドウを開きます。
2 ▲▼ボタンで「ホワイトバランス」を選択し OK menu ボタンで決定します。
3 撮影状況に合わせて▲▼ボタンで選択し OK menu ボタンで決定します。

1 2
3
設定	説明
AUTO オート	カメラが自動的にホワイトバランスを設定します。
晴れ	晴れの野外での撮影用です。
曇り	曇りや日陰の野外での撮影用です。
電球	電球、白熱灯の下での撮影用です。
蛍光灯	白色蛍光灯の下での撮影用です。

■画質の調整

撮影時の画質の設定を行います。「ファイン」「ノーマル」の2つからが選べます。

FINE ファイン：容量が大きい。画質がきれい。

NORM ノーマル：容量が少ない。

1 2
3
1 撮影モード時に OK menu ボタンを押して撮影メニューウィンドウを開きます。
2 ▲▼ボタンで「画質」を選択し OK menu ボタンで決定します。
3 ▲▼ボタンで画質を選択し OK menu ボタンで決定します。

撮影

■露出補正（画像の明るさの調整）

画像の明るさを調整できます。本機は自動的に露出補正を行いますが、この設定を使うことで手動で露出設定ができます。被写体が明るすぎたり、暗すぎたり、被写体と背景のコントラスト（明暗の差）が大きい場合に使います。

1
2

3

1 撮影モード時に OK menu ボタンを押して撮影メニューウィンドウを開きます。
2 ▲▼ ボタンで「露出補正」を選択し OK menu ボタンで決定します。
3 ▲▼ ボタンで明るさを調整し OK menu ボタンで決定します。

■サイズの調整

記録する画像のサイズを変更できます。「5M」「3M」「VGA」の3つから選べます。

1
2

3

1 撮影モード時に OK menu ボタンを押して撮影メニューウィンドウを開きます。
2 ▲▼ ボタンで「サイズ」を選択し OK menu ボタンで決定します。
3 ▲▼ ボタンで撮影したいサイズを選択し OK menu ボタンで決定します。

画像サイズ	用途例
5M 5M	A4サイズ程度でプリントする場合に適しています。
3M 3M	ZINK フォトペーパー™、2L、A5サイズ程度でプリントする場合に適しています。
VGA VGA	メールやホームページ掲載に適しています。

■セルフタイマー撮影

集合写真や台に乗せて撮影をするのに適した「10秒後撮影」と [カメラ] ボタンを押したときの手振れを防ぐための「2秒後撮影」の2種類のセルフタイマーを搭載しています。

1 撮影モード時に [OK menu] ボタンを押して撮影メニューウィンドウを開きます。
2 [▲][▼] ボタンでセルフタイマーを選択し [OK menu] ボタンを押します。
3 選びたい項目を [▲][▼] ボタンで選択し [OK menu] ボタンを押します。
4 [カメラ] ボタンを押します。　5 選択した秒数後にシャッターが切れます。
6 セルフタイマーは、撮影後解除され撮影モードに戻ります。

■ストロボ撮影

夜や暗い室内で撮影するときは、ストロボをお使いください。

1 撮影モード時に [プリント/ストロボ] ボタンを押して切り替えます。1回押す毎にストロボモードが、切り替わりアイコンが表示されます。
2 [カメラ] ボタンを押して撮影してください。設定に合わせたストロボ撮影を行います。

※ストロボ撮影は、予備発光と本発光で数回発光します。撮影が完了するまでカメラを動かさないでください。
※ストロボは、約1～2mの範囲でご使用になれます。

ストロボ表示

表示	用途例
アイコン表示なし	暗いと判断すると、自動でストロボが発光します。
赤目軽減ストロボ	赤目軽減ストロボ撮影です。赤目軽減のため発光をした後にストロボ撮影を行います。
ストロボ強制発光	逆光で被写体が暗くなっている時に使用します。撮影条件に関係なくストロボが発光します。
ストロボ発光禁止	ストロボを発光しません。ストロボ撮影が禁止されている場所などでの撮影に適しています。

■照準撮影

定型のサイズやフチにコメントを入れられるレイアウトでプリントすることができます。

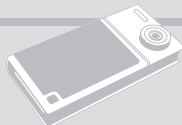
1 撮影モード時に OK menu ボタンを押して撮影メニューウィンドウを開きます。
2 ▲▼ボタンで「照準撮影」を選択し、OK menu ボタンで決定します。
3 ▲▼ボタンで「オン」を選択し、OK menu ボタンで決定します。
4 フレームが表示されます。
5 フォーカススイッチを👤標準側に合わせます。
6 オレンジの横棒の上下の枠内に顔が納まるようにします。
7 オレンジの縦棒に顔の中心を合わせます。
8 📷ボタンを押して撮影します。　9 撮影した画像が保存されます。
10 照準撮影を終了するには、1 2 の操作をした後、3 の操作で「オフ」を選択し、OK menu ボタンで決定してください。フレームが外れて通常の撮影モードに戻ります。

■日付スタンプ

撮影時に日付を画像に追加することができます。日付は、年/月/日で表示され、再生時に確認できます。

1 撮影モード時に OK menu ボタンを押して撮影メニューウィンドウを開きます。
2 ▲▼ ボタンで「日付スタンプ」を選択し、OK menu ボタンで決定します。
3 ▲▼ボタンで「YY/MM/DD」「MM/DD/YY」「DD/MM/YY」を選択し、OK menu ボタンで決定すると、撮影時に日付を画像に追加して保存します。

※工場出荷時には、「YY/MM/DD」の設定になっています。

再 生

再生モード

再生モードでは、消去、保護、プリント、スライドショー、コピー、受信を行うことができます。
[mode ⮌]ボタンを押して再生モードにしてください。

再生メニュー画面

■画像の消去

保存された画像を消去することができます。1枚と全部の2種類の消去方法があります。

※保護設定した画像は消去できません。

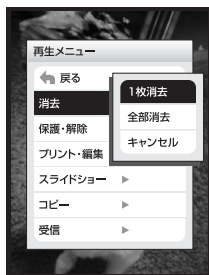
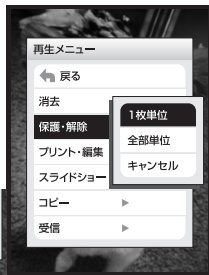
1. 再生モード時に [OK menu] ボタンを押して再生メニューウィンドウを開きます。
2. ▲▼ボタンで「消去」を選択し [OK menu] ボタンで決定します。
3. ▲▼ボタンで「1枚消去」「全部消去」を選択し [OK menu] ボタンで決定すると画像を消去します。

画像の消去の選択画面

■画像の保護・解除

保存された画像を保護または解除します。保護された画像は消去をしても画像が消去されません。

1. 再生モード時に [OK menu] ボタンを押して再生メニューウィンドウを開きます。
2. ▲▼ボタンで「保護・解除」を選択し [OK menu] ボタンで決定します。
3. ▲▼ボタンで「1枚単位」「全部単位」を選択し [OK menu] ボタンで決定します。
4. ▲▼ボタンで「保護」「解除」を選択し [OK menu] ボタンで決定すると画像が保護・解除されます。保護された画像は再生モードで Oπ が表示されます。

保護
解除
キャンセル

画像の保護・解除の選択画面

■プリント・編集

保存された画像をプリント・編集します。詳しくは次ページを参照してください。

■スライドショー

保存された画像を自動的に再生します。一定時間間隔で画像を表示すると次の画像を表示します。→P19

1 再生モード時に OK menu ボタンを押して再生メニューウィンドウを開きます。
2 ▲▼ ボタンで「スライドショー」を選択し OK menu ボタンで決定します。
3 スライドショーが始まります。
4 解除するときは、OK menuボタンを押すと解除できます。

■コピー

内蔵メモリーに保存された画像データをSD/SDHCメモリーカードにコピーします。

※SD/SDHCメモリーカードから内蔵メモリーにはコピーできません。

1 再生モード時に OK menu ボタンを押して再生メニューウィンドウを開きます。
2 ▲▼ ボタンで「コピー」を選択し OK menu ボタンで決定します。
3 ▲▼ ボタンで「実行」を選択し OK menu ボタンで決定します。
4 内蔵メモリーに保存されている画像を全てコピーします。

■受信

赤外線ポートから画像を受信できます。詳しくはP35を参照してください。